

授業科目名 (英文表記)	相続税法特殊問題 (Inheritance Tax Law Case Study)		
単位数	2	授業形態	講義・演習
担当教員	片山 直子		
開講	岸和田サテライト	区分	大学院
実施日・時間	第1回	5月9日(土)	9:00~12:00
	第2回	5月16日(土)	9:00~12:00
	第3回	5月23日(土)	9:00~12:00
	第4回	5月30日(土)	9:00~12:00
	第5回	7月25日(土)	9:00~12:00
	第6回	8月1日(土)	9:00~12:00
	第7回	8月22日(土)	9:00~12:00
	第8回	8月29日(土)	9:00~12:00

#### 【授業の概要】

本講義では、相続税法について体系的な理解を深めるとともに、同分野における重要論点について、関連する裁判例及び学術論文を数多く検討し、アカデミックに分析する。概ね以下のようなテーマについて考察する。

#### 【授業計画】

- 第1回 相続税の性格
- 第2回 相続税の沿革
- 第3回 相続税の課税方式と課税根拠
- 第4回 相続税の課税要件
- 第5回 相続税の課税価格
- 第6回 相続税の総額・各人の相続税額の計算
- 第7回 贈与税
- 第8回 相続時精算課税
- 第9回 財産評価
- 第10回 申告及び納付
- 第11回 共同相続人の連帯納付義務(百選No75)、相続税と同族会社の行為計算の否認(百選No76)
- 第12回 相続財産の種類(百選No77)、贈与による財産取得の時期(百選No78)、みなし贈与(百選No79)
- 第13回 相続財産の評価(百選No80、81、82)
- 第14回 長崎年金訴訟(後掲文献\*No107)、過納還付金と相続財産(\*No108)
- 第15回 相続税法における信託の受益者の意義

#### 【教科書】

橋本守次著『ゼミナール相続税法(新訂版)』(大蔵財務協会、平成23年)、  
水野忠恒他編『租税判例百選(第5版)』(有斐閣、2011年)

#### 【参考書】

三木義一・末崎衛著『相続・贈与と税(第2版)』(信山社、平成25年)、池本征男・酒井克彦共著『裁判例からみる相続税・贈与税』(大蔵財務協会、平成25年)、\*林仲宣著『実務に役立つ租税基本判例(改訂版)』(税務経理協会、平成26年)、野一色直人『相続税法における信託の受益者の意義』『租税の複合法的構成』(清文社、平成24年)等、授業において指示する。

#### 【到達目標】

相続税法における重要論点を、アカデミックに分析する能力を身につける。

#### 【成績評価方法】

提出する課題の質及び授業への参加状況等を総合的に評価する。

#### 【授業時間外学習】

関連する文献を読み込み、理解しておくこと。